

# 第14期開放講座

# 「水と街道」だより 《第1回》

発行：平成24年10月発行  
 発行元：国土交通省中部地方整備局  
 多治見砂防国道事務所  
 開放講座「水と街道」事務局  
 電話：0572-25-8020

## 【第1回 開催概要】

開講日時：平成24年9月13日(木) 10:00~15:30

内容(場所)：開講式、自己紹介、道路講座(当事務所)、道路現場見学(国道19号半原口交差点改良工事)、地域づくり現場見学(虎溪山の里山づくり)

## 開講式(多治見砂防国道事務所)

第14期開放講座「水と街道」を開講いたしました。

本講座は、平成25年1月までに全5回(原則：毎月第2木曜日)開催し、この講座を通して当事務所における砂防及び道路事業について理解していただくこと。また当講座OB団体が、それぞれの地元で地域づくりに努力していますのでその取組みにふれていただき、みなさんの住んでいる地域を元気に、より活力のある地域を目指して力を発揮していただくことを目的に実施いたします。

(自己紹介をする第14期会員のみなさん)



(第14期開放講座の開講にあたり挨拶をする伊藤所長)



【出席者データ】

多治見地区	15名
(会員数 19名)	
中津川・木曾地区	17名
(会員数 19名)	
合計	32名
(会員数 38名)	

## 道路現場見学(国道19号 半原口交差点改良工事見学) -瑞浪市-

瑞浪市土岐町・釜戸町の半原口交差点において、「国道19号 半原口交差点改良工事」を見学しました。この工事は、交通事故対策工事として右折レーンの設置を行うため、国道19号の拡幅工事、市道の取付改良工事を実施しているものです。

可児瑞浪国道維持出張所長が、工事施工方法や進捗状況、今後の作業予定などについて説明しました。



(説明をする瑞浪出張所長)



現場のみなさんと

## 地域づくり現場見学(「水と街道」虎溪山の里山づくり) -多治見市-

当講座OBによる地域づくり団体「水と街道」虎溪山里山づくりの活動現場を見学しました。遊歩道の整備、シデコブシ公園づくりやしいたげづくりなどの活動について熱心な説明を受けました。

## 道路講座(多治見砂防国道事務所の取組みなど)

道路講座では、「暮らしを支える道路について」と題して、服部副所長が講師となり、道路の役割、機能、歴史、道路事業の流れなどを説明しました。

講座の中では、「多治見砂防国道事務所の取組み」や「東海・東南海・南海地震対策」についての説明や写真などの紹介もあり、皆さん熱心に耳を傾けていました。

講義に耳を傾ける会員のみなさん



道路講座の様子



虎溪山の里山づくりのみなさんと